

2013年山梨の猛暑、

ワケ

その理由は??

[動機] 今年の山梨のニュースで、「猛暑」、「熱中症」、「高温注意情報」という言葉をよく耳にしました。そこで、今年の夏の山梨(甲府)の最高気温データから、猛暑といわれる理由を分析しました。

[調査データ] 2010~2013年の7月1日~8月15日(46日間)の山梨(甲府)の最高気温データ (気象庁HPより)

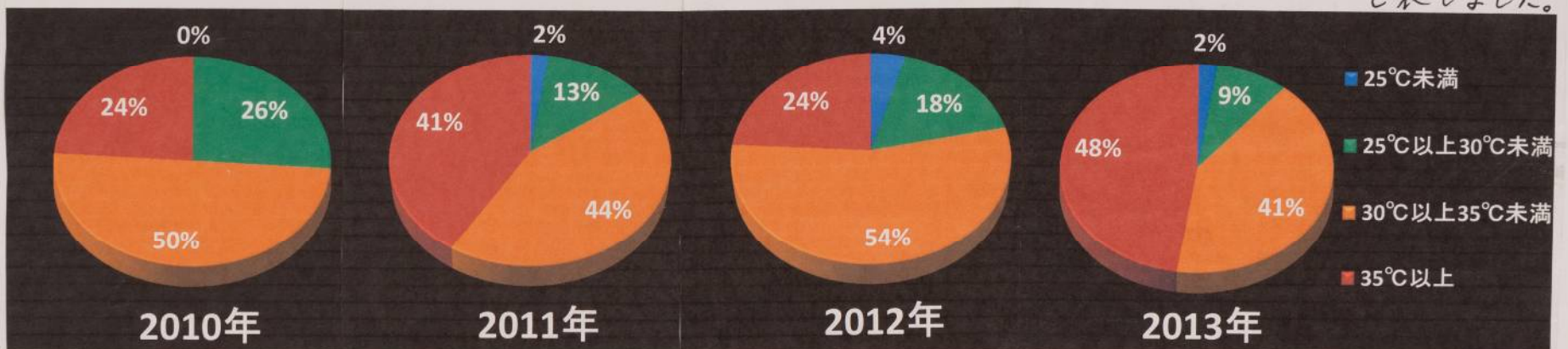
[結果]



図1の①,②(7月中旬と8月中旬)で、過去3年間にはないような高さの気温で、特に8月10日は山梨県の最高気温史上最高の40.7°Cを観測。また、今年は7月3日~8日までの5日間で約14°C上昇するという急激な気温の上昇も見られました。猛暑日(35°C以上の日)が続いているという点では2011年と似ていますが、今年の方が約1~3°C気温が高くなっています。

[図1] 各年7月1日~8月15日の最高気温推移図(2010~2013年)

図2に、各年最高気温を、夏日(25°C以上)、真夏日(30°C以上)、猛暑日(35°C以上)の出現率で表しました。



[図2] 各年最高気温区分の出現率

今年は調べた4年間の中で最も猛暑日が多く、ほぼ半分の日数が猛暑日であったことが分かりました。また、調べた4年間の中では1年おきに同じような結果になっていました。

[考察] これらの結果から、①暑さに慣れていない7月上旬の急激な気温上昇。②40°Cを超える県内最高気温を観測したこと。③2010年以降で、猛暑日の出現率が最多だったこと。などが今年「猛暑」と言われる理由だと分析できました。

ダウンロードした時刻: 2013/08/16 09:07:33

1. 最高気温データ

年月日	甲府 2010年	甲府 2011年	甲府 2012年	甲府 2013年	甲府 品質情報	甲府 均質番号
7月1日	32.7	34.2	23.4	28.1	8	1
7月2日	31	35.3	30.8	30.2	8	1
7月3日	26.8	33.8	25.5	24	8	1
7月4日	32.9	32.4	31.2	26.2	8	1
7月5日	33.2	35.2	27.1	30.7	8	1